

**地震調査研究推進本部政策委員会調査観測計画部会  
第3回海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法検討専門委員会  
議事要旨**

1. 日時 平成16年4月26日(月) 14時00分～17時00分

2. 場所 経済産業省別館10階 1020号会議室  
東京都千代田区霞が関1-3-1

3. 議題

- 1) 海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法の検討について
- 2) その他

4. 配付資料

- 資料 計海3-(1) 第2回海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法検討専門  
委員会議事要旨(案)
- 資料 計海3-(3) 海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法 -測地的分野-  
(国土地理院)
- 資料 計海3-(4) 海底地殻変動観測及び海底地形調査 -現状と計画-  
(海上保安庁)
- 資料 計海3-(5) 海溝型地震調査研究への地質学からの貢献  
(産業技術総合研究所)
- 参考 計海3-(2) 地震観測の現状と今後の調査観測強化に向けての提案  
(差替資料) (気象庁)

5. 出席者

(主 査)

長谷川 昭 東北大学大学院理学研究科教授

(委 員)

岡 村 行 信 独立行政法人産業技術総合研究所海洋資源環境研究部門  
海洋地質研究グループ長

小 原 一 成 独立行政法人防災科学技術研究所防災研究情報センター  
高感度地震観測管理室長

金 沢 敏 彦 東京大学地震研究所教授

金 田 義 行 海洋科学技術センター固体地球統合フロンティア研究システム  
プレート挙動解析研究領域長

上垣内 修 気象庁地震火山部管理課長補佐  
代理 中村 浩二 気象庁地震火山部地震予知情報課調査官

谷 岡 勇市郎 北海道大学大学院理学研究科助教授

平 田 直 東京大学地震研究所教授

藤 田 雅 之 海上保安庁海洋情報部海洋調査課航法測地室主任衛星測地調査官

藤 本 博 巳 東北大学大学院理学研究科教授

本 蔵 義 守 東京工業大学副学長

村 上 亮 国土地理院地理地殻活動研究センター地理地殻活動総括研究官

山 中 浩 明 東京工業大学大学院総合理工学研究科助教授

津 村 建四郎 財団法人気象協会参与

## オブザーバ

宮川 康平	内閣府（防災担当）付 参事官（地震・火山対策担当）付主査
中林 賢司	経済産業省産業技術環境局知的基盤課課長補佐

## 事務局

西尾 典眞	研究開発局地震・防災研究課長
横山 博文	研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
大城 功	研究開発局地震・防災研究課地震火山専門官
竹田 健児	研究開発局地震・防災研究課課長補佐
明田川 保	研究開発局地震・防災研究課地震調査官
碓井 勇二	研究開発局地震・防災研究課地震調査官
坂内 信夫	研究開発局地震・防災研究課
二瓶 稔之	研究開発局地震・防災研究課
阿部 陽一	研究開発局地震・防災研究課
島 肇	研究開発局地震・防災研究課
東 貞成	研究開発局地震・防災研究課
清水 晶子	研究開発局地震・防災研究課
石森 敦子	研究開発局地震・防災研究課
藤井 都子	研究開発局地震・防災研究課

## 6. 議事要旨

- ・ 前回議事要旨（案）について意見がある場合は、後日、事務局に連絡することとなった。
- ・ 国土地理院から、測地的分野について海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法について、報告があった。
- ・ 海上保安庁から、海底地殻変動観測及び海底地形調査について、報告があった。
- ・ 産業技術総合研究所から、地質学的手法に基づいた海溝型地震研究の現状と今後の課題について、報告があった。
- ・ 気象庁から、地震観測の現状と今後の調査観測強化に向けての提案について、追加報告があった。
- ・ 海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法について、議論した